（別紙様式例3）

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2023年6月30日

事業所名：マルクスコラ来住教室

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			カーペットの色分けによって活動場所の切り替えをしている。	17	1		1		
	2	職員の適切な配置	○				16			3	入口の壁面に出勤している職員の名前が貼ってあると、分かりやすいと思います。	玄関先の壁面にその日の出勤職員の掲示スペースを設置する。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			視覚的にわかるように掲示をしたり、聴覚優位の児童に対しては個別で声掛けをするなど工夫をしている。	18			1		
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			日々の朝礼前に清掃や消毒を実施し、感染症予防対策を徹底している。	18			1		
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	○			支援について、日々の振り返りを通して継続すべき点、改善点などをスタッフ間で話し合っている。必要なものは、口頭だけでなく記録を取って残している。						
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		○								
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			月1回、事例検討会を実施・継続している。						

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○				19					
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				19					
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			基本的には集団による療育が主だが、保護者様やご本人のお話を基に個別対応を行う等、その時の優先的な支援方法を考慮した上で目標を設定している。						
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				19					
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	○			次月のプログラム内容を充実させることを目的に、スタッフ間で話し合いの場を設け、内容を設定している。						
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○				19					
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○									
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			日々朝礼時に実施している。イベント時には企画書を作成し、特に役割や配慮するべき事項について念入りに確認をしている。						
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○			日々のデイリーミーティングにおいて実施している。状況と支援結果等を具体的に共有して話し合いをしている。						
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			デイリーミーティング時に発達支援日誌へ状況等の記録を行い、それを基に支援の改善を行っている。						職員間で統一した方向性のもと支援が提供できるよう、情報共有と協議を継続していく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○			計画書は、生徒さん・保護者様それぞれの面談内容を基に作成している。						

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○									
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		○		事例なし						
関係機関との連携（続き）	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		○		事例なし						
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			生徒さんが通う学校への訪問を実施し、先生方との情報交換を行っている。						
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供		○		必要に応じて学校や他事業所等と連携をとり、情報共有および関係づくりを実施している。						
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		○		連携が継続して行えているところはあるが、研修の機会が少ない状況にある。						
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		○		現状の活動については、事業所内で完結するものが多い。	4	1	1	13		生徒さんや保護者様のニーズをヒアリングし、支援を合わせて提供できるよう事業所内で検討していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			○	感染症の影響もあり、地域住民との関りの機会を設けることができていない。						

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			利用契約時に、説明を実施している。	17	2				
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			利用開始時や定期的な面談時に実施している。	19					
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施		○		状況に応じて個別で実施している。	9	1	3	5		保護者様からのニーズに合わせて勉強会や座談会の開催および情報提供を検討する。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			送迎時や支援日誌、定期的な面談時等を活用し、日々の様子をお伝えしている。	17	1	1			連絡帳への記載や必要に応じて個別でご連絡を入れる等、状況に沿った手段で生徒さんのその日の様子をお伝えする。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○			半年に1回のモニタリング面談の他、送迎時のお話や、必要に応じて面談を実施している。	19					
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		○			4	5	4	6	感染症が落ち着き、開催されることがあれば参加して情報交換などしてみたいです。	保護者様同士の関りの一つとして、お子様と一緒に参加可能なプログラムや、定期的な参観週間などを実施していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			フローチャートを教室内で整備し、スタッフ全員が対応できるような形にしている。	13	1		5	特に苦情等がありません。	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○				17	1		1		連絡帳への記載や必要に応じて個別でご連絡を入れる等、状況に沿った手段で生徒さんのその日の様子をお伝えする。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			スコラ通信を毎月発行し、保護者様へ配布させていただいている。	17	1		1		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			厳重な書類管理のもと、ブログ等で使用する写真の取り扱いについては、契約時に説明と確認を実施している。	17	1		1		

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			マニュアルは職員全員が読み返すことができる場所に配置している。	15	1		3		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			年2回、防災訓練を実施している。	11	2		6	訓練に参加したことがないため、すみません。	訓練実施後、参加していないご家庭にも分かりやすい形で実施報告などを行う。
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			社内研修の一環として毎年実施している。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載		○								
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			契約時のアセスメントにて聴き取った内容を基に対応している。						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			事例が起こった際の迅速な作成とスタッフ間での共有が徹底して行えるよう、ファイリングにて準備をしている。						